

【共通項目】公共建築工事標準仕様書より…端部吊り元位置（壁際よりクリアランス寸法+150mm以内）・吊り元ピッチ（@900mm程度）等の規定を確認すること

□施工方法・確認方法

○RCスラブ ○S造・SRC造デッキスラブ	○PC板
●埋め込みインサート（新設・既設）の場合 ・引き抜き及びせん断強度がインサートメーカーより明確にされていること。 ・ブレース検討書上の必要耐力を満たしていること。  ●あと施工アンカーの場合 ・引き抜き及びせん断強度があと施工アンカーメーカーより明確にされていること。 ・ブレース設置箇所の全数引抜検査を実施した上で、ブレース検討書上の必要耐力を満たしていること。	●PC板作成時の埋め込みインサートの場合 ・上記の「○RCスラブ ○S造・SRC造デッキスラブ」の条件を満たしていること。

□吊り元図（S造）

■アングルピースの場合 ・サイズ：L-t6.0 x (50 x 40) x 50L以上。 ・ドリルねじ（ヘックスヘッド推奨）ビス4本により緩み無く設置されていること。 ・アングルピースメーカーにより明確にされた許容耐力がブレース検討書上の必要耐力を満たしていること。	
<div>・ L-t6.0 x (50 x 40) x 50L 【注意】施工可能なC型钢の厚みは1.6mm以上4.5mm以下</div> <div></div>	<div>・ L-t6.0 x (75 x 75) x 75L 【注意】施工可能なC型钢の厚みは1.6mm以上4.5mm以下</div> <div></div>

訂正	20**.**.*	新規作成
	2020.04.01	図枠、レイアウトの変更
	2023.09.01	ビスのサイズ修正

工事名称 *			図面名称 吊り元-1			日付 *	
検図 *	設計 *	製図 *	縮尺 1/5	【A3】	備考	図番 *	